



平成 27 年 1 月 5 日

各 位

会 社 名 黒崎播磨株式会社
代表者名 取締役社長 伊倉 信彦
(コード番号：5352 東証1、福証)
問合せ先 取締役常務執行役員
総務人事部長 石丸 誠
(TEL. 093-622-7224)

平成 27 年 3 月期第 3 四半期 有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 27 年 3 月期第 3 四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたので、お知らせいたします。

1. 平成 27 年 3 月期第 3 四半期における有価証券評価損

平成 27 年 3 月期第 3 四半期会計期間（平成 26 年 10 月 1 日から平成 26 年 12 月 31 日まで）の有価証券評価損の総額 (=A-B)	1,037 百万円
(A) 平成 27 年 3 月期第 3 四半期累計期間（平成 26 年 4 月 1 日から平成 26 年 12 月 31 日まで）の有価証券評価損の総額	1,037 百万円
(B) 直前四半期（平成 27 年 3 月期第 2 四半期）累計期間（平成 26 年 4 月 1 日から平成 26 年 9 月 30 日まで）の有価証券評価損の総額	一百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しています。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

2. 減損処理による有価証券評価損計上の理由

平成 27 年 3 月期第 3 四半期末において、当社が保有する上場株式のうち、ブラジルの大手耐火物メーカーであるマグネジッタ社の株式の時価が簿価の 2 分の 1 を下回りました。これにより、平成 27 年 3 月期第 3 四半期決算において、特別損失として、同社株式の減損処理による有価証券評価損 1,037 百万円を計上するものです。

なお、平成 27 年 3 月期末の時価により、平成 27 年 3 月期において、計上すべき有価証券評価損の額が変動する場合、若しくは、有価証券評価損を計上しない場合があります。

3. 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、本日平成 27 年 1 月 5 日公表の「平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 27 年 1 月 5 日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 27 年 3 月期)	109,000	3,700	3,300	1,428
前期連結実績 (平成 26 年 3 月期)	101,005	2,869	3,063	1,968